

全世界のすべての造られた者を救いの ちのみことば

GCN放送で聖潔の福音に接したアメリカ在住の視聴者の証しと、コンゴ民主共和国の万民国際神学校とセミナーのニュース。

イエスがなぜ私たちの救い主であるのか(1)

救い主としてふさわしい資格を備えた人がイエス・キリストのほかにいないということはイスラエルの土地の買い戻しの法を通して悟れる。

純粹できよい主のように…

救い主として来られたイエス様の純粹できよい心を学んで、暮らしの中で濃いキリストの香りを放つクリスチャンになろう。

支教会5月スケジュール

変化の実、神の力の実!

信仰生活の核心を悟って変化の実になった韓国のマン・ソクチュン兄弟と写真の祈りでお母さんが松葉杖なしで歩けるようになったケニアのマーシー聖徒の証し。

万民ニュース

第174号 2017. 4. 23.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org



証し GCN放送視聴者

「いつ、どこでも見られる GCN放送、素晴らしいです！」

チョ・スンジャ執事
(63歳、アメリカ・フロリダ州)



2014年、私はYouTubeである説教を聞きましたが、イ・ヒソン牧師の「地獄」でした。メッセージが聖書と完全に一致することに感心して、先生が仕えている教会を検索してみると万民中央教会でした。教会のホームページには堂会長イ・ジェロク牧師の説教がたくさんあり、聞いてみたらただ驚くばかりでした。「このように真理だけ語る牧師がおられるとは！」心に喜びが臨むと、それまで悩んでいた理由も悟れました。職場でマネジャーだと権勢を振るって従業員に傲慢に接していた姿が思い浮かんで、悔い改めたら悩みがなくなって、聖霊の満たしが臨んだのです。

現在、時差のため土曜日の夜にGCNで万民中央教会の主日礼拝をささげ、ダニエル徹夜祈禱会は出勤する車の中で参加しています。人に会えば、イ・ジェロク先生の説教と信仰書、GCN放送について伝えています。アメリカ人と一緒に集まりで先生のメッセージで聖書の学びを導けば、皆さんとても喜びます。ハレルヤ!

もし私がイ・ジェロク先生に出会わなかったとすれば、どうなったでしょうか。主の道でなく他の道を歩みながらも、天国へ行く道だと思っていたでしょう。聖書を読みながらも悟れなかった多くのことが先生の説教を聞いて霊的な意味が解き明かされ、みことばに照らして心の真理でないものを発見し、真理の心に変えられていくので、とてもありがたいです。

神様の心とみこころを明らかに伝える聖潔の福音で生き方を変えさせてくださる父なる神様と主に、尊いいのちのみことばを伝えておられる堂会長イ・ジェロク牧師先生に感謝しています。

コンゴ民主共和国の四都市にて 万民国際神学校の講義始まり「十字架のことば」伝える

イエス・キリスト・アフリカ連合聖潔会総会長でありケニア・ナイロビ万民教会の担任チョン・ミョンホ牧師(下の写真中央)がコンゴ民主共和国ベツサイダ教団総会長カプトゥ牧師(同右)の要請で、ゴマをはじめ東部四都市でアフリカ万民国際神学校(MIS)の講義を始めた。

カプトゥ牧師は堂会長イ・ジェロク牧師の信仰書に感動し、2016年6月、チョン・ミョンホ牧師を招いて牧会者セミナーを開催し、傘下の561教会が万民の支・協力教会に加入した。

チョン・ミョンホ牧師は2月18日、ゴマ市で約200人の牧会者が参加した中、イ・ジェロク牧師を通じた聖潔の福音と神の力あるわざを伝えた後、「十字架のことば」を中心に講義を進めた(写真1)。19日にはペンテコステ教団総会長ブリゴ牧師が担任する8eme CEPAC-HERMON教会で主日説教をした(写真2,3)。21日にはブカブ市で300人が、24日にはバラカ市で150人の牧会者が参加して、ゴマと同じ内容で講義をした(写真4,5)。26日にはウビラ市エルシャダイ教会(担任アル・エルベ牧師)で主日説教をし、午後は「主のしもべと指導者セミナー」を導いた。この日、ハンカチの祈り(使徒19:11~12)で、ある男性聖徒の失明した右目が見えるようになり、両目が全く見えなかった子どもが見えるようになるなど、神の力あるわざが現れた。27日には150人が参加した中でウビラ市万民国際神学校の講義が始まった(写真6)。



▲講師チョン・ミョンホ牧師とカプトゥ牧師(右)、ブリゴ牧師(左)

この他にも、アフリカの万民国際神学校はイ・ジェロク牧師の代表的説教「十字架のことば」をはじめ「信仰の量り」「霊、たましい、肉」等をケニアの主要都市とウガンダの二都市で、チョン・ミョンホ牧師を講師に1年に3,4回講義を開いている。

ミャンマーの牧会者、 聖めのみことばに感嘆

タイのチャンライ万民教会の担任イ・ジェウオン牧師は今年2月7日と8日、タイ国境にあるメサイ教会で21教会33人の牧会者が参加した中で「2017年1次ミャンマー牧会者セミナー」を導いた。7日にはイエス・キリストを通じた救いの道を明快に説明するイ・ジェロク牧師の説教「十字架のことば」を、8日には神の創造の摂理と霊の世界を理解するのに助けになる「創世記講解」の講義をした。参加した牧会者は一様に霊的に深みのあるメッセージに驚き、このみことばの解き明かしを受けた堂会長イ・ジェロク牧師に感謝の心を伝えた。

エストニアでも 二度セミナー開催

ベルギーのエノ万民教会担任ノ・ヒョンスク牧師は今年1月20日から21日、エストニアで牧会者と働き人を対象に二度のセミナーを導いた。20日にはニューライフ教会で「十字架のことば」を、21日にはクリスチャンファミリーセンターで「信仰の量り」をテーマに講義した。今回のセミナーは堂会長イ・ジェロク牧師を講師に開かれた「2010年エストニア連合聖会」後、信仰書とロシア語圏放送を通してイ・ジェロク牧師の説教に持続的に接し、恵みと神の力を体験している万民支・協力教会の要請で行われた。



▲今年3月2日、世界のクリスチャン放送人の祝祭「2017NRB総会および博覧会」でGCN放送ブースを訪問し関係者と記念撮影をした。

イエスがなぜ私たちの救い主であるのか(1)



堂会長イ・ジェロク牧師

「この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。」
(使徒の働き4:12)

神は最初の人アダムを創造される前に、すでに御父、御子、御霊の三位一体の神として存在しておられた。そして時期が来て、御子の神が人となってイエス様の姿でこの地上に来られ、救い主の使命を全うして下さった。

前号に続き、イスラエルの土地の買い戻しの法(レビ25:23~25)にかなう救い主の資格を通して、なぜイエス様だけが私たちの救い主であると言えるのか調べてみよう。

1. イエス様は人となって来られたからである

<レビ25:25>に「もし、あなたの兄弟が貧しくなり、その所有地を売ったなら、買い戻しの権利のある親類が来

て、兄弟の売ったものを買い戻さなければならない。」とある。土地を売った人の親類でこそ土地を買い戻せるように、最初の人アダムの罪によって敵である悪魔の手に渡されたアダムの子孫を取り戻そうとするなら、必ずアダムの親類でなければならないということである。

アダムの親類とは、御使いや動物でなく、アダムのように霊とたましいと肉を持つ人のことを言う。それで、<第一コリント15:21~22>に「というのは、死がひとりの人を通して来たように、死者の復活もひとりの人を通して来たからです。すなわち、アダムにあってすべての人が死んでいるように、キリストによってすべての人が生かされるからです。」とあるのだ。したがって、救い主の第一の資格条件は人でなければならないということだ。

それなら、イエス様はどのように人の親類になれるだろうか。<ピリピ2:6~8>を読めば「キリストは神の御姿である方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられました。人としての性質をもって現れ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われました。」とある。また、<ヨハネ1:14>には、イエス様について「ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。」とある。ところで、<ヨハネ1:1>に「ことばは神であった。」とあるので、ことばは人となったとは、神が肉と骨のあるからだを持ってこの地上に来られたということである。

したがって、イエス様は人の罪を贖うために人のからだからお生まれになったし、人だったのでお休みになりもし、空腹や渇き、喜びと悲しみも感じられた。救い主の使命を果たすために十字架につけられた時は、血も流して苦しみも感じられたのだ。

歴史的にも、イエス様が人としてこの地上に来られたという確かな証拠がある。それはまさにイエス様の誕生を基点として、世界の歴史が大きく紀元前(B.C.)と紀元後(A.D.)に分けられるということである。

このように人類の歴史の基準自体がイエス様の誕生時点であることだけ見

ても、イエス様は明らかに人としてこの地上に来られたことがわかる。したがって、イエス様は神の御子であり、人となってこの地上に来られた方であって、アダムの親類でなければならないという救い主の第一の資格条件を満たす方である。

2. イエス様は罪を犯したアダムの子孫ではないからである

神は人を創造されたとき、アダムとエバにいのちの種、すなわち、精子と卵子を下さって、これを通して新しいのちが胎に宿るようになされた。このような精子や卵子の中には親の気がすべて入っているが、親の性分や性質、本性、容貌、さらには習慣についての内容までも入っている。それで、子どもは親の顔や体形はもちろん、性分や習慣も似ているのだ。

最初の人アダムが罪を犯した後は、父祖たちの罪の性質が子孫にも伝えられた。これがまさに原罪であり、すべての人は生まれてから罪の性質を受け継いで罪人になるのである。<ローマ5:12>にも「そういうわけで、ちょうどひとりの人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り、こうして死が全人類に広がったのと同様に、——それというのも全人類が罪を犯したからです。」とある。アダムひとりの罪によって全人類に死が広がったので、アダムの子孫は全部罪人だということなのだ。もし自分が罪人ならば、他の人の罪を代わりに負ってあげることはい

たたとえば、弟が借金をたくさんして監獄に入る身の上になったとしよう。しかし、兄も弟のように借金を負って監獄に入る身の上ならば、弟の借金を返せる力がないのだ。同じように、人の罪を贖うためには、救い主は人でなければならないが、罪人であってはならない。ところが、罪を犯したアダムの子孫は全部原罪を持つ罪人であるから、他の人の罪を贖うことはできない。

したがって、救い主の二番目の資格条件は、罪を犯したアダムの子孫であってはならないということだ。それなら、誰が人でありながらも罪人ではないというのだろうか。この世でただおひとり、人として来られた神のひとり子イ

エス様だけが、人でありながらも罪を犯したアダムの子孫、すなわち、罪人ではないのである。

イエス様は血肉としてはダビデの子孫で、ヨセフとマリヤが両親だが、<マタイ1:20>を読めば「…主の使いが夢に現れて言った。『ダビデの子ヨセフ。恐れないであなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。』」とあるし、23節には「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」とある。

四福音書を通してわかるように、イエス様はヨセフの精子とマリヤの卵子を通してではなく、聖霊の力によって胎に宿られたのだ。全能の神は聖霊の力によっていくらでもイエス様をマリヤのからだに宿らせることがおできになった。そして、イエス様は単におとめマリヤのからだを借りただけで、聖霊の力によって宿られたので、原罪がない方である。

ここで一つ覚えておくべきことは、たとえおとめマリヤがイエス様をみごもったとしても、イエス様の母になれないということである。仮に科学が発達して、人の精子と卵子が結合してできた受精卵を機械で十か月間養育したからといって、機械が親になれないのと同じである。

それで、聖書を読めば、イエス様がマリヤに対して「母」と言わないで「女の方」と呼んでおられる(ヨハネ2:4,19:26)。時々「イエスの母」と書いてあるところが出て来るが、これは弟子たちの立場から記したものだからである。おとめマリヤは決して拝む対象になれない。私たちが拝んで祈る対象は三位一体の神だけだということを覚えて、まことの信仰を持たれるように。次の号で救い主の資格条件について続けて説明する。

愛する聖徒の皆さん、

このようにイエス・キリストのほかに救い主としてふさわしい資格を備えた人がいないということを悟って、すみやかに信仰によって救いの確信を持ち、神の子どもとされた特権と祝福を思う存分いただくように、主の御名によって祈る。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

純粋できよい心から出るキリストの香り

救い主として来られたイエス様は純粋できよい方であられる。そのきよい心の器には御霊に属する実がたっぷり入っているのだ。

御霊の九つの実が心に豊かに結ばれているなら、すべての口の言葉と行いからキリストの香りを放つようになる。

<マタイ12:19~20>にある純粋できよいイエス様の姿を調べて、その心に似せられ、責められるところのない神の子どもとして世で光と塩になるように。

争うこともなく、 叫ぶこともしない心

イエス様は争うこともなく、いつも平和をつくっておられた。ご自分を殺そうとする人々も憎いと思ったりわだかまりを持ったりせず、ただ神の正しいみこころを悟れるように善と知恵のみことばを教えてください。悟れなかった時は議論したり争ったりせず、静かに退かれた。聖書を読むと、何の罪もなく残酷な十字架の苦しみに遭っても、異議を唱えたり言い訳したりすることなく、かえって彼らのためにとりなしの祈りをささげられたことがわかる。

争いとは、憤って声を高くすることだけでなく、相手が気に入らなくて自分の義を主張することでも

ある。相手が自分に何か害を加えたのでもないのに、自分の心に合わないからといって気を悪くして議論したり争ったりするなら、その原因は自分にあるのだ。

もし私たちがすべてにおいてへりくだった心で自分を顧みて、ささいな真理でないことも受け入れずに脱ぎ捨てるなら、すみやかに主の純粋できよい心に似せられることができる。理解できなくて抱けない人はいなくて、むしろぶつかってくる人をふんわりと温かく包んであげることができる。それで、誰に会っても心がうれしくて幸せなので、父なる神もすべてのことを働かせて益としてくださるのだ。



叫ぶことは、自分を目立たせて自慢したがる心から出て来る。多くの人が自分のした事について誰かにわかってもらいたくて、自分の功を目立たせた

がる。そうなので、自分が期待したほど認められないで、自分の務めや身分に相当する待遇を受けないなら、心穏やかでなくなって、むなしくなったりすることもある。

イエス様は救い主であり、神のひとり子であって、数えきれない不思議としを現わしても謙遜だったし、ただすべての栄光を父なる神に帰された(ヨハネ17:4)。使徒パウロは大きくて驚くべき神の力あるわざを行って、神に大いに栄光を帰したが、変わることなく彼が告白したのは「神の恵み」であった(第一コリント15:10)。

私たちがイエス様を見ならって謙遜に自分を低くして、神に認められてほめられ、すべての栄光を神に帰そうとする心にならなければならないだろう。

大路でその声を 聞く者もない 主の教育

人は歩き方や身のこなし、言葉からその心と性分がにじみ出るのが見られる。せっかちな人は歩くのもたいてい速く、柔和な人は静かにゆっくり歩くことが多い。歩く時も体を揺さぶる人がいるかと思

えば、座っていてもじっとしてられない人もいる。話をする時も、真理でないことでも余計なことをよく言ったり、深く考えないで思いつきで話を持ち出したりもする。

また、人を手でたたきながら話をしたり、指をつきつけて不快感を与えたり、食べ物を口に入れたまま話をしたり、唾を飛ばしながら話をし、公共の場所で大きい声で話をしたりもする。私たちが神の子どもらしく純粋できよい人になるには、誰に会

ても主の教育のとおり話をし、善の香りを放って恵みを及ぼし、徳を養わなければならないだろう(エペソ4:29;コロサイ4:6)。

聖書に記されているイエス様の姿を調べて、これはこの上ない善と謙遜、霊の愛でぎっしりの内面から出て来たことを悟り、いつも純粋できよい心で話をして行えるように。

いたんだ葦を折ることもなく、 くすぶる燈心を消すこともない 愛と憐れみ

「いたんだ葦」とは、世の罪と悪でぎっしりになった人を指している。人は永遠不滅の霊を与えられた存在なので、肉の寿命が終わればさばきを受けることになる(ヘブル9:27)。いくら不義をたくさん行った人であっても、悔い改める良心が少しでもあるなら、神は最後まで見捨てられない。



「くすぶる燈心を消すこともない」とは、悪い人であっても、もう一度火をつけることのできる小さい火種でも残っているならば、すなわち、イエス様を救い主として受け入れる良心が少しでもあるならば、

その燈心を消すことはない、という意味である。一度聖霊を受けたとしても、ひどく罪を犯して悔い改めの霊が与えられず、御霊が消されていくこともある(第一テサロニケ5:19)。ところが、御霊が火種のように少しでも残っているならば、最後まであきらめないうで、完全に救われるまでつかんで無数に機会をお与えになる。

また、世の人々がいくら罪と悪の中で生きて神に立ち向かっていても、その心を開くように心の戸をたたき続けられる。イエス様は罪によって苦しんで傷ついてしまった人々を限りない憐れみと慈しみの心でご覧になり、罪人に近づくことをためらわず、彼らの心とたましいを直して永遠のいのちの道に導かれた(マタイ9章;ヨハネ4章)。

イスカリオテ・ユダがご自分を裏切って売り渡そうとする心を持ったことを知っておられても、最後ま

で捨てないで、他の弟子たちと同じように抱いてくださったのも、くすぶる燈心を消そうとしない心だったからである(ヨハネ13:1)。

私たちがいたんだ葦のようで、くすぶる燈心のような人を捜して行って、先にその手を握ってあげなければならない。黒白をつけたり、正しいか正しくないかを論じたりして相手を負かそうとするのは純粋できよい心ではない。真実と愛をもってよくしてあげて、悪を行う人々の心まで溶かして感動を与えるのが純粋できよい心である。

どこにしようがいつであっても濃いキリストの香りを放って、いたんだ葦とくすぶる燈心のように死にかけている数えきれない魂を救いと祝福の道に導き、神の称賛と栄光の中にとどまるように願う。

5月支教会スケジュール

5月3日(水)	舞鶴万民教会	創立12周年記念礼拝(講師:キム・マルコ牧師)	5月28日(日)	大阪万民教会	創立18周年記念礼拝(講師:キム・マルコ牧師)
5月21日(日)	松本万民教会	創立13周年記念礼拝(講師:伊藤正明牧師)	5月28日(日)	東京田端万民教会	創立17周年記念礼拝(講師:チョン・キョンテ牧師)
5月28日(日)	名古屋万民教会	癒しの集い(講師:時國みや子牧師)	5月31日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 スンギル牧師)

「父なる神様の心と愛を 悟っていくということが まことの幸せです」

ムン・ソクチュン兄弟(21歳、1青年宣教会)



小学校3年生の時、父にアメリカ勤務の発令が出て、僕たち家族は慣れない土地に定着するのに苦労しました。でも神様が丸い虹を見せて慰めてくださったし、僕に言語を早く習得する力を下さって、3,4年後には優秀な成績を認められてオバマ大統領賞をもらいました。4年後、父に中国本社勤務の発令が出て、韓国人の比率が80%になるインターナショナルスクールに通うことになりました。

アメリカでの生活と違って、中国では韓国人の友だちとつき合う時間が多くなると、自然にゲーム、流行歌、ドラマなどを通して世のものが急に僕の生活を占め始めました。そんな2013年の夏、高1の過程を終えてしばらく韓国に戻っていました。主日に堂会長先生に挨拶をして、ダニエル徹夜祈祷会に参加しましたが、祈っているうちに堂会長先生の姿が思い浮かんで、いきなり涙があふれました。世を追い求めて絶望していた僕に、魂をあまりにも尊く感じてくださる牧者の愛が濃い感動とともに迫ってきました。

中国に帰った後、僕は毎日熱く祈りながら世のものを断ち切って、説教を聞くのが楽しみになりました。でも、本教会から離れてひとりで聖霊の満たしを維持するのは楽なことではありませんでした。再びドラマを見てゲームをしながら、基本的な信仰生活だけするようになりました。それでも神様の恵みによって高校を首席で卒業できました(小さい写真)。

2015年6月、大学入

試のために韓国に戻って来ましたが「父なる神様の恵みに背いた」と思うと、教会に行くこと自体がプレッシャーになりました。でもたくさんの方が喜んで迎えてくださったし、信仰の友だちもできたので、だんだん信仰生活の楽しみを取り戻すことができました。9月、「2回連続特別ダニエル徹夜祈祷会」の時は、心にある罪の性質を捨てるために切に祈ったので、毎日シャツは汗でぐっしょりになったし、手はあまりにもぎゅっと握ったので痛いくらいでした。

2016年3月、延世大学政治外交学科の新入生になった僕は寄宿舎の祈祷室で毎晩祈って説教を聞き、勉強も一生懸命しました。ところが、合コンに行くと、夜中酒を飲んで遊ぶ友だちを見て情けないと思いつつも、一方では自由に生きている友だちをうらやましいと思う自分自身を発見しました。僕は絶対に

主の愛に背くことができなかったので、歯をくいしばって持ちこたえました。週末に教会に来れば心が満され、再び世に出て行けば満されなくなる生活の繰り返しでした。

そうしたら祈りも冷めて、もやもやした心をかかえてひとり散歩しながら賛美を聞いて、泣いてもみて、父なる神様に「勝てるように助けてください」とすがったりもしました。「確かに真理は幸せでなければならないのに、なぜ僕はつらいのだろうか。メッセージを聞いて楽しくなければならないのに、なぜ僕には重荷に感じられるのだろうか」という疑問に悩み始めました。

ついに答えを見つけましたが、それはまさに「幸せ」でした。神様は子どもたちが幸せであることを望んでおられるとても温かい方であり、真理に変えられなさいと教えてくださるみことばは、つらくさせようとするのではなく、守って祝福してくださるためだからです。完全になるまでむち打つ方ではなく、抱いて導いてくださる方でした。このような愛を知っていくことが信仰生活の核心なのに、僕は神様を誤解して、つらくなって自分で自分を恥しく思っていたのです。

信仰生活とは神様の心を知りながら、さらに完全になるために走って行くことだと悟ったので、憂いでいっぱいだった僕の顔に笑みが訪ねてき始めました。みことばどおり生きなければという自分だけの理由を見つけた後は、つらそうにしている人たちを見る時も、心と一緒に痛みを感じられる人になりました。このように幸せな心で信仰生活をしていたら、2016年10月、神様は僕が主に似せられた御霊に属する心に変えられるように祝福してくださいました。ハレルヤ!

最高の価値を目標に生きていけるように導かれた三位一体の神様にすべての感謝と栄光をささげます。



「写真の祈りを受けた後、母が松葉杖なしでも歩けるようになりました！」



マーシー・ワムバイ・ギチェロ聖徒とお母さん
(37歳、ケニア・ナイロビ万民教会)

ナイロビから153km離れたニエリ市で暮らしていた母は昨年3月に左の股関節の手術を受けました。右のほうも手術しなければならなかったのですが、手術費がなくて8か月間、鎮痛剤だけ飲んでいたので、手術した左の股関節も痛みがやわらいだ程度だったので、母はひどい痛みのためによく眠れないし、何もできなかったし、松葉杖なしでは歩くこともできませんでした。

2016年11月27日、ナイロビ万民教会創立16周年を迎えて、イ・スジン牧師(イエス・キリスト連合副総会長)招へいハンカチ集会(使徒19:11~12)が開かれました。私は母が必ずいやされるようにしてあげたかったのですが、体の不自由な母が

公共交通を利用することもできなかったし、車をレンタルする暮らし向きでもありませんでした。

私は信仰によって母の写真の上に祈りを受けました。その後、母のひどい痛みがなくなったし、12月初め、私が故郷に帰ったら、信じられない光景が繰り広げられました。母が松葉杖なしでひとりで歩いて出て来たのです。ハレルヤ!

とても感激して私は母を抱きしめて神様に感謝しました。母の暮らし向きをよくご存じの神様が時間と空間を超えて働いておられるので、その愛に感謝するばかりです。神の力を体験した母は近頃幸せな信仰生活をしています。健康はもちろん、まことの信仰を持つように祝福された神様にすべての感謝と栄光をお帰しします。

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

•イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

•名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

•イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

•イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

•イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌島町5-775-15
T) 098-914-3027 FAX兼用
<http://www.osmanmin.com/>

•イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

•イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

•イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

•イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

•岡山万民教会
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

•イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

•イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472